



消防119

誓います 森の安全 火の始末

池田町林野火災演習を行いました

3月6日(日)、平和教付近(片山北地内)において池田町林野火災演習が行われました。この演習は池田山の山林火災を想定し、消防水利が不足する中での消火活動の訓練を行うもので、消防団・大垣消防組合・女性防火クラブなど約200人が参加しました。

訓練には、消防団のポンプ車7台・小型ポンプ5台、大垣消防組合の消防車2台、水槽車1台が参加しました。今回の訓練は、防火水槽を水利と

池田町消防団女性団員による防火訪問を実施

池田町消防団女性団員と大垣消防組合北部消防署は、春季全国火災予防運動の一環として、高齢者宅防火訪問を行いました。

防火訪問では、高齢者が安全で安心な暮らしができるよう、現在の健康状態や緊急連絡先の確認だけでなく、火の元や消火設備を重点的に確認しました。

今回の訪問では揖斐警察署も同行し交際事故防止や詐欺被害の啓発パンフレットも手渡されました。



チェックリストを使って、丁寧に防火啓発を行いました

し放水を行うが水量が十分ではないため、各消防隊は杭瀬川から消防車9台によって延長約1,000メートル・高低差約55メートルを中継送水し、火点へ放水する訓練を行いました。また、ジェットシューター(背負い式手動ポンプ)による消火や女性防火クラブによる炊き出し訓練も行われました。



現場指揮本部へ急行する消防団員



緑の森を守るため、懸命な消火訓練が行われました

大垣消防組合管内の火災情報などが聞ける

救急GO!それ!1、2

消防情報テレホンサービス ☎0180-995-012

住宅用火災警報器

日ごろのチェックやお手入れでさらに安全に!

<住宅用火災警報器の設置>

火事が起きた時は、住宅用火災警報器が設置されていることで、早く火災に気が付き、命を守ることができます。

<火災の時>

警報音によって火災を発見したら、次のように行動しましょう。

- (1) 周りに大声で知らせる。
- (2) 119番通報する。
- (3) 自分の避難経路を確保し可能ならば初期消火をする。
- (4) 初期消火が困難な時には避難をする。

<火災でない場合>

警報停止ボタンを押すか室内の換気を行いましょう。
※以下のものによる誤作動に注意してください。

- (1) 燻煙式殺虫剤が室内に充満した場合。
- (2) ホコリや小さな虫が混入した場合。
- (3) 調理時に発生する大量の煙が室内に発生した場合などが考えられます。

<住宅用火災警報器の維持管理>

最低限1年に1回は引きひもを引き、またはボタンを押し鳴らすなどをして作動点検をしてください。

住宅用火災警報器には、ほこりやクモの巣が付くと、火災の煙を感知しにくくなります。定期的に乾いた布でふき取りが必要です。

この機会にもう一度、自宅の住宅用火災警報器が正しく働か確認してはいかがですか。住宅用火災警報器は命を守るための大切な物です。

池田町火災・救急件数

平成28年3月1日現在

区分	28年分		27年分	
	2月分	累計	2月分	累計
火災件数	0件	0件	0件	0件
救急件数	出動件数	61件	69件	161件
	搬送人数	58人	62人	150人